

令和7年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	1 番	氏名	鈴木 和信	質問形式	一問一答
1. 件名	今後の農業振興をどう考えるのか				
要旨	<p>基幹産業である農業は、担い手不足・高齢化・生産資材の高騰により危機的状況にあるが、村は今後の農業振興をどう考えるか。</p> <p>① 増える遊休農地及び耕作放棄地の現状及び改善策は。 ② 地域計画の進捗状況は。 ③ 新規就農者募集の取組内容は。 ④ 半農半Xが注目されているが村の考えは。 ⑤ 公設民営の農地の保全管理組織の結成は。</p>				
2. 件名	集会所維持管理費補助金の上限額の引き上げを				
要旨	<p>蕨崎地区では屋根・外壁塗装の見積価格が400万円であった。現行、修繕を行う場合、全体工事費の3分の2で、補助限度額150万円であり、地区負担が大きすぎて修繕を見送っている状況である。補助金額の見直しを検討する考えはないか。</p> <p>① これまでの集会所維持管理費補助金交付実績は。 ② 平成25年に要綱を施行した時と比べ施工価格が高騰しており限度額を見直す考えはないか。 ③ 補助金交付要件に「村長が特に必要と認めたときはこの限りでない」とあるがどのようなときか。</p>				
3. 件名	有形文化財の修繕費の補助金交付の見直しを				
要旨	<p>須岐神社は1000年以上の歴史を有する有形文化財であるが、修繕費は氏子負担も多額であり補助金交付の見直しを検討する考えはないか。</p> <p>① これまでの修繕費と補助金の実績は。 ② 須岐神社で有形文化財として指定している物件は。 ③ 補助金の額は、何の規定に基づいて交付しているのか。</p>				

令和7年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	2 番	氏 名	文屋 裕男	質問形式：	一問一答
1. 件名	企業誘致の現況と物流について問う				
要旨	<p>SBI ホールディングスと台湾の半導体受託生産大手、力晶積成電子製造 (PSMC) による工場建設が昨年9月に白紙撤回され、大衡村はもとより、宮城県に大きな衝撃を与えた。県では、これからも半導体工場誘致を推進していくとしているが村の対応を問う。</p>				
	<ul style="list-style-type: none">① 宮城半導体産業振興ビジョンの内容をうけて村ではどう考えているか。② 県では大規模産業用地の確保を課題としているが、村の対応は。③ 松の平3丁目の用地が4月から販売と聞かすが、動きがあるのか。④ 物流（流通団地）を村内に開発する考えはあるか。⑤ 河原・座府地区の都市計画の中で工業用地の中に流通用地を設ける考えはあるのか。				
2. 件名	大衡村の未来の農業をどの様に見ているか				
要旨	<p>日本の農業は後継者不足と言われて久しい。このままでは将来日本農業は衰退し、食料不足になるのではないかとされている。本村も例外ではなく、確実にその方向に進んでいると思われる。私の地区では専業農家として働いている40代は1人、50代も1人で、その他は70代後半、80代前半と高齢化が進んでいる。兼業農家の中には、現在使用している機械が壊れた場合は農業は続けられないというのが主流である。10年後には、そのような現象が村内各地で見受けられるのではないかとと思われる。この様な中で未来の大衡村の農業を村長はどの様に見ているのか伺う。</p>				
	<ul style="list-style-type: none">① 過去5年間農業後継者が何人就農しているか。② 地域計画のアンケート調査の結果と今後の方向性は。③ 減反、あるいは自己保全管理をしている農地を農業振興地域から外す考えはあるか。④ 現在の異常気象の中での稲作をどう考えているか。⑤ 限界集落の危険にどう対応していく考えか。				

令和7年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 3 番	氏名 細川 運一	質問形式： 一問一答
1. 件名 デマンド型交通の本格運行について		
<p data-bbox="113 412 193 443">要旨</p> <p data-bbox="113 454 1528 633">運行料金を無償とし固定ダイヤ型から随時運行型にして本格運行が始まる。AI型の運行システムを導入し、高校生の通学手段の確保も図られることとなった。施政方針において地域公共交通への所信が述べられると考えるが、大衡村のデマンド型交通への理解を深めるために次の点について質問する。</p> <ol data-bbox="161 696 1528 1397" style="list-style-type: none">① デマンド型交通運行経費の昨年度決算額と当初予算計上額と内訳。② 宮城県内でも29市町が路線定期運行型・24市町村がデマンド型の地域公共交通を導入しているが、無償で運行している自治体は、いくらあるのか。③ 道路運送法は、輸送の安全を確保し利用者の保護及び、その利便性の向上を図ることを目的としている。宮城県内で道路運送法を適用しないで地域公共交通を運行している自治体は、いくらあるのか。（福祉バスやスクールバスを除いて）④ 宮城県内でも、運送計画自動生成機能を持つAI型の運送システムを導入している自治体は少ないが導入にいたった経緯は。⑤ 高齢者や障がいを持つ方々の外出支援策としてデマンド型交通は、好評を得ている。新たに、すべての高校生を対象に自宅と指定乗降場所の間を無償で送迎する画期的な通学支援を行うことになった理由は。⑥ 将来にわたり生活を支える公共サービスを持続的に提供していかなければならない責任者として「受益者負担の原則」についての考えは。		

令和7年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 4 番	氏名 赤間 しづ江	質問形式： 一問一答
1. 件名 郷土の伝統文化をどう継承していくか		
要旨 村政 136 年の歴史を重ねる大衡村には、先人が残し継承してきた誇れる文化がある。その文化を大切にし未来にどうつないでいくか、現代に生きる私たちの役割でもある。次の 4 項目について、制定された意義を再認識し、途切れることなく取組んできた歴史に想いをいたし、改めて伝承の方策について考えを問う。 ① 村民憲章・村民歌について、日常的に目にし歌い継がれるよう方法を考えてはどうか。 ② 村木「アカマツ」、村花「キキョウ」の制定には、豊かで美しい郷土の自然を象徴している。PRすると共に、地域に、家庭の庭先にもキキョウ植栽運動を一層推進する考えは。 ③ 村唯一の無形民俗文化財「大瓜神楽」の現状と課題、継承の方策について。 ④ 創作舞踊「おおひら万葉おどり」の現状と課題について。		

通告順位 5 番	氏名 山本 信悟	質問形式： 一問一答
1. 件名 空き家周辺の環境整備について		
要旨 各地域には空き家が増えてきている状況で、空き家付近の環境が乱れている所が見受けられる。不衛生、防犯、いつ起きるかわからない自然災害や火災の原因、動物の住みかとなるリスクが高くなり、災害が起こった場合は被害が拡大する事も考えられる。空き家周辺の環境整備について、下記の点を伺う。 ① 空き家の件数と空き家バンクの状況は。 ② 空き家所有者への調査の結果について。 ③ これから作られる空き家対策協議会の内容は。 ④ 所有者が管理できない荒廃した空き家や土地について、どのような対応を考えているか。		

令和7年第1回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
6番	遠藤 昌一	一問一答
1. 件名	浄化槽利用料金算定基準について	
要旨	<p>下水道料金は使用量に応じた算定であり、浄化槽料金は、槽の大きさに応じ3段階の定額料金設定となっているが、浄化槽利用者から下水道利用料金と比較すると高いとの声があるが料金値下げ検討の考えはないか。</p> <p>① 下水道利用料金は4つに区分されているが、比較表では下水量30 m³利用者より高くなっているのではないか。</p> <p>② 下水道利用者の一世帯平均使用水量は。</p> <p>③ 利用者に目に見えない経費として、電気料金がかかることを設置前に説明されているか。</p>	
2. 件名	子ども議会など、若い世代の声を政策に反映する計画があるか	
要旨	<p>小中学生たち若い世代が自治体への政策に提言したり、議員や村長に意見を述べたりする子ども議会を通じて若い世代の意見を政策に反映させている自治体もあるが、その計画はあるか。</p> <p>① 山形県遊佐町で開催している「少年議会」では、アイデアを政策に反映させるため年間45万円の予算をつけているが村長はどうとらえているのか。</p> <p>② 「村長への手紙」で村長が就任してからの差出人の年代別の人数、そのうち18歳未満の投稿内容は。</p>	